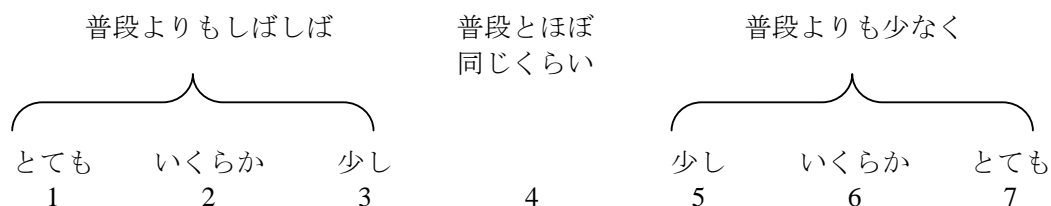


問2. 問1の6個の質問は、過去30日の間に起こったかもしれない気持ちについてのものでした。全部ひっくるめて、これらの気持ちは、過去30日の間には、普段のあなたよりもしばしば感じられたのでしょうか。 普段と同じくらい感じられたのでしょうか。 それとも、普段よりも少なく感じられたのでしょうか。 (もし、これらの気持ちが全然なかったならば、「4」に○を付けてください)



次の質問では、これらの気持ちが過去30日の間にどれくらいあなたに影響を及ぼしたかについておたずねします。問1の6個の質問のすべてに「全くない」と答えられた場合は、以下の質問にお答えいただく必要はありません。

問3. 過去30日のうち、これらの気持ちのために、まったく働くことができなかったり、普段の活動を行うことができなかった日は、何日ありましたか。

_____日間

問4. 問3で答えた日数を除外して、過去30日のうち、これらの気持ちのために、普通だったらできたであろう事の半分かそれ以下しかできなかった日は、何日ありましたか。

_____日間

問5. 過去30日の間に、これらの気持ちについて何度、医者やそれ以外の医療の専門家を受診しましたか。

_____回

問6. 過去30日の間にこれらの気持ちの原因が、主に、身体的な健康上の問題だったことはどれくらいありましたか。

いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	全くない
1	2	3	4	5

どうもありがとうございました。

© Ronald C. Kessler, PhD. 2007

All rights reserved. Based on the Composite International Diagnostic Interview © 2001 Ronald C. Kessler, PhD. All rights reserved. Used with permission. Requests for permission to reproduce or translate should be addressed to Professor Ronald Kessler, PhD, Department of Health Care Policy, Harvard Medical School, (email: ronkadm@hcp.med.harvard.edu).

Acknowledgements

Translation of this document was performed on behalf of the Composite International Diagnostic Interview Advisory Committee by Toshiaki Furukawa, MD, PhD, of Nagoya City University Graduate School of Medical Sciences, Japan, Norito Kawakami, MD, DMSc, of the Graduate School of Medicine, University of Tokyo, Japan, and Yoshiharu Kim, MD, PhD, of the National Institute of Mental Health: National Center of Neurology and Psychiatry, Japan.